



(住所) 港区虎ノ門3-6-9 (電話) 03-5422-1548
(HPアドレス) <http://tsubasa.minato-tky.ed.jp/>



2学期のスタートにあたって

2学期が始まりました。夏休みはいかがお過ごしでしたか？ 皆さまが健やかに過ごし、十分にリフレッシュできたことを願っています。

今年オリンピックイヤーです。オリンピックと言えば、「参加することに意義がある」という言葉を思い出します。これは近代オリンピックの創始者、クーベルタンの言葉ですが、実はこれには続きがあります。

『オリンピックで最も重要なことは、勝つことではなく参加することである。同様に、人生において最も重要なことは、勝つことではなく奮励努力することである。肝要なのは、勝利者になることではなく、健気に戦ったということである。』

この言葉が示すように、自分なりの目標や目的をもって参加し、努力することこそが大切なのです。その過程で幸せを感じられれば素晴らしいですし、目標を達成できれば大きな喜びを味わえるでしょう。たとえ目標を達成できなくても、全力を尽くしたのであれば「よくやった」という充実感を得られるはずです。どちらにせよ、「人生の中で貴重な経験だった」と思えるのではないのでしょうか。人生で後悔が残るとすれば、それは何かに参加しなかった、あるいは全力で努力しなかったことかもしれません。

この夏休み、パリ・オリンピックが開催され、連日繰り広げられる競技に釘付けになりました。個人的に楽しみにしていたバレーボールやバスケットボールがメダルに届かなかったのは残念でしたが、最も印象に残ったのは「阿部詩選手が号泣したシーン」です。

阿部選手の対戦相手は世界ランキング1位の選手で、見事に金メダルを獲得しました。ディヨラ・ケルディオロワ選手は2023年の世界選手権で阿部詩選手に敗れており、それ以来、阿部選手を倒すためにコーチと共に練習を重ねてきたそうです。勝負が決した瞬間、阿部選手の呆然とした表情とケルディオロワ選手の凜とした表情が非常に印象的でした。

ケルディオロワ選手は勝利の瞬間にガッツポーズをすることはなく、阿部選手への敬意が感じられました。メダリストの記者会見でケルディオロワ選手は「彼女はレジェンドで、完璧なチャンピオンです。私は試合が全て終わるまで表情を変えたくありませんでした。彼女をととても尊敬しているので、喜びを表現したくなかったのです」と語っています。これには感銘を受けました。

また、阿部選手が敗戦後、声を上げて泣き崩れ、しばらく動けなくなったことについてSNSでは賛否両論がありました。私はこのシーンにも心を打たれ、深く印象に残っています。

私自身、国の期待を背負って戦った経験はもちろんありませんが、選手たちが背負う重圧の大きさを感じました。ケルディオロワ選手が表情を変えなかったことと阿部選手が泣き崩れたシーンは、柔道の精神を象徴しているように見え、胸が熱くなりました。

報道によると、阿部詩選手は泣き止んだ後、母親が作ってくれたおにぎりを頬張って気持ちを切り替えたそうです。この切り替えの良さも大切なポイントかもしれません。

つばさ教室を利用している児童・生徒の皆さんも、適切に気持ちを切り替えられる人に成長してほしいと願っています。2学期の始まりです。自分の目標に向かって、一人一人が新たなスタートを切りましょう。



卒業生が訪問してくれました



夏休みになるとつばさ教室に卒業生が顔を出してくれます。今年の夏休みも、たくさんの卒業生が訪問してくれました。

高校を卒業して久しぶりに訪問してくれた卒業生が次のように言ってくれました。

つばさ教室では、優しく勉強を教えてくれる。間違えが許される環境がある。勉強を伸び伸びできたことが一番嬉しかった。行事などにも先生方が誘ってくれたから「やってみようかな」という気持ちになった。小学校の時はつばさ教室の存在を知らなかったけど、中学校の時に担任の先生に紹介してもらって面談に来た。面談に来て、最初は一週間に1回とか短い時間でスタートしたことがよかった。先生たちのサポートがよかった。勉強とか精神面でのフォローもあった。つばさ教室は先生たちとの距離感が近くいろいろと聞いてくれた。高校へ行ってからは、つばさの影響がすごく大きくて、継続して毎日学校の授業を受けたりすることもできました。つばさ教室で勉強を見てくれたことが大きかったと感じている。しっかり学習して高校へ行かないと、高校で苦労する。

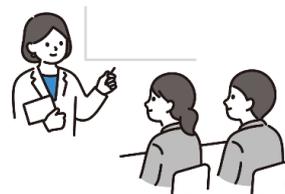
高校卒業後の進路は海外への留学を考えていると力強く語ってくれました。

「小中で不登校であったため、高校生活やその後の生活で困ったことや不利益を被ったことはありますか」という質問に対しては

不登校であった分、あまり友達が作れなかったので、人とのつながりが少ないことがあげられます。今思い返すと、「部活をやってみたかったな」とか「クラスで色々なことを経験してみたかったな」という少し悔しいような思いはあります。つばさ教室でのサポートのおかげで普段の生活に支障が出るようなことはありませんでした。

と話してくれました。

つばさ教室の卒業生が逞しく生活していることが我々指導員の一番の喜びです。いつまでも、卒業生が第2の故郷としてつばさ教室を訪れてくれるよう、これからも児童・生徒たちを支援してまいります。



----- 9月の予定 -----

外国語活動 11:00~12:00	9月 4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水)
体育活動 14:00~15:00	9月 3日(火)、5日(木)、10日(火)、12日(木) 17日(火)、19日(木)、24日(火)、26日(木) ※中学生は定期考査のため体育活動を行わない日があります
防災の日の取組	避難訓練 9月5日(木) 11:10~11:50 引渡訓練 9月4日(水)~6日(金) 13:00~16:00
高校の先生の話 を聞く会	9月18日(水) 13:00~13:50 六本木高校 14:00~14:50 世田谷泉高校 ※小学生と高校の先生の話聞く会に参加しない中学生は午前みの登室となります